

2 (1行改行, 行間固定値 18 ポイント)

3 **植生基盤の硬度および…… エゾマツ (*Picea jezoensis* Carr.) の生育**

4 (1行改行, 行間固定値 18 ポイント)

5 **緑化太郎*1)・緑 花子 2)**

6 (1行改行, 行間固定値 14 ポイント)

7 1) ○○大学大学院農学研究科

8 2) ○○植物生態研究所

9 (2行改行, 行間固定値 14 ポイント)

10 題目~所属が 2 行にまたがる場合は, きりの良いところで改行しても構わない

11 **摘要:** ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 12 用紙全体の余白: 上 35 mm, 下 30 mm, 左右 16 mm ○○○○
 13 「摘要:」や「キーワード:」という見出しは MS ゴシック体太
 14 字, 8.5 ポイント ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 15 摘要やキーワード本体は, 8.5 ポイント, 行間固定値 12 ポイン
 16 ト ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 17 摘要は 300 字以内, 1 段落 (改行しない) ○○○○○○○○○○○○○○○○
 18 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 19 ○○○…。

20 **キーワード:** 植生基盤, 土壌硬度, エゾマツ, … 6 語以内
 21 (2行改行, 行間固定値 12 ポイント)
 22

23 **1. はじめに** (行間を 2 行に設定する)

24 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 25 ○○○本文: 9 ポイント, 27 字×48 行×2 段組の設定 ○○○○
 26 ○○○段間 4~6 mm ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 27 ○○○全角 MS 明朝, 英数字・記号は Century ○○○○○○
 28 ○○○句読点は「,」と「。」○。 ○○○○○○○○○○○○○○
 29 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 30 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

31 **2. 材料ならびに方法** 2 の後, スペース

32 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 33 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 34 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 35 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

36 **2.1 供試吹付材料および供試植物** 2.1 の後, スペース

37 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 38 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

39 **2.1.1 供試吹付材料** 2.1.1 の後, スペース

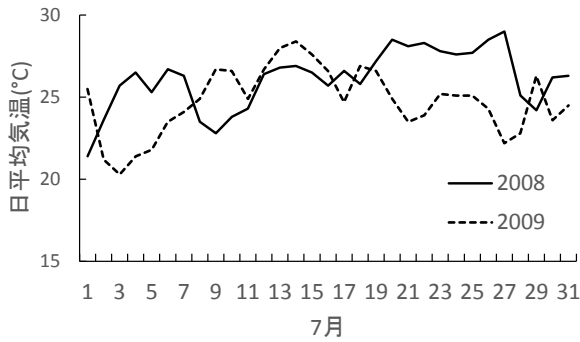
40 1) 主基盤材

41 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 42 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 43 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 44 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

45 ○○○ (この位置は天でない。図表写真を入れない) ○○○○
 46 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 47 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 48 ○○○○学名初出は命名者名も入れる ○○○○○○○○○○○○
 49 ○○○○エゾマツ (*Picea jezoensis* Carr.) ○○○○○○○○
 50 ○○○○以降は省略: エゾマツ, または *P. jezoensis* ○○○○
 51 ○○○○生物名: 和文はカタカナ ○○○○○○○○○○○○○○
 52 ○○○○技術報告の場合, 学名を全て記載するとページを超
 53 過する恐れがあるときには, 大会特集号編集委員会の判断に
 54 より学名を省略してもよい。ただし, 慣用名 (和名等) によ
 55 り表される種を明確にするために, 参照した図鑑を引用する
 56 こと。引用する図鑑は信頼性の高い冊子体のもとする。

57 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 58 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 59 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 60 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 61 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 62 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 63 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 64 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 65 数字と単位の間には半角スペースを入れる。 ○○○○○○
 66 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 67 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 68 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 69 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 70 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 71 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 72 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 73 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 74 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 75 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 76 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 77 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 78 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 79 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

* 連絡先著者 (Corresponding author) : 〒000-0000 ○○○○○○○○○○○○○○ E-mail : ○○○○@○○○○○○○○○



11

12 **図-1** 和文表題, MS 明朝, 8.5 ポイント, 左詰め (「図-1」は

13 太字。スペースを入れたあとに表題を記入する。複数行

14 にわたる場合は, インデントして折り返す。)

15 (図表と本文の間を 1~2 行空けて区別を明確にする。)

16 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

17 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

18 ○ **図**・表・写真の挿入位置: 天・地 (ページ上・下部分) ○

19 ○本文中には挿入しない○○○○○○○○○○○○○。

20 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

21 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

22 ○○○文献引用例○○○^{1, 3, 4-6)}○。

23 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

24 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

25 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

26 ○○○**図-1** ハイフンあり (図 1 ではない) ○○○○○○○○

27 ○○○**表-1** ハイフンあり (表 1 ではない) ○○○○○○○○

28 ○○○**写真-1** ハイフンあり (写真 1 ではない) ○○○。

29 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

30 ○○注記は本文中に収めることとし, 引用の形をとらない○

31 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

32 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

33 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

34 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

35 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

36 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

37 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

38 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

39 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

40 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

41 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

42 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

43 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

44 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

45 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

46 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

47 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

48 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

49

50

51

52

53

54

55

56

57

58

59

60 **写真-1** 和文表題: MS 明朝体, 8.5 ポイント, 左詰め (「写真

61 -1」は太字。スペースを入れたあとに表題を記入する。

62 複数行にわたる場合は, インデントして折り返す。)

63

64 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

65 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

66 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

67 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

68 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

69 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○を式 1 に示す。

70

71
$$W = \frac{G}{S \cdot (P/100) \cdot (B/100)} \quad (1)$$

72 数式はセンタリングし, 式番号は括弧書きで右詰めにする

73 こと。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

74 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

75 ○。

76 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

77 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

78 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

79 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

80 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

81 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

82 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

83 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

84 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

85

86 **表-1** 和文表題: MS 明朝, 8.5 ポイント, 左詰め (「表-1」は

87 太字。スペースを入れたあとに表題を記入する。複数行

88 にわたる場合は, インデントして折り返す。)

個体番号	樹高成長量(cm)	直径成長量(mm)
A	17.9	2.3
B	22.5	3.5
C	31.0	3.6

89

1 ○○	31 ○○。
2 ○○	32 (1行改行, 行間1行)
3 ○○	33 謝辞: ○○技術報告は投稿時から記載してよい。○○○○○
4 ○○	34 ○○○○○ 「謝辞:」はMSゴシック太字○○○○○○○○○
5 ○○	35 ○○○○○○○○○○○○○○○○。
6 ○○	
7 ○○	36
8 ○○○○○○○○○○○○○○○○。	引用文献
9 ○○	37 1) 中西 哲 (1977) 群落の生活型構造. 伊藤秀三編, 群落の組成と構造, 朝倉書店, pp. 193-251.
10 ○○	38 8.5ポイント, 行間固定値12ポイント
11 ○○	39 著者名の1文字目と2行目以降の先頭の文字をできる限り揃える。
12 ○○	40 引用順ではなくアルファベット順であることを注意
13 ○○	41
14 ○○	42 2) 日本緑化工学会編 (1990) 緑化技術用語事典. 山海堂, 280 pp.
15 ○○	43 3) 大手桂二 (1989) 山腹緑化施工地の評価手法に関する研究. 緑化工技術, 14(1): 12-20.
16 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○。	44
17 ○○	45 4) Tobias, D. J., Yoshikawa, K., Ikemoto, A. and Yamaguchi, H. (1994) Seasonal changes of leaf chlorophyll content in the crowns of several broad-leaved tree species. J. Jpn. Soc. Reveget. Tech., 20(1): 21-32.
18 ○○	46
19 ○○	47 5) 山中典和・王 林和・吉川 賢 (2000) 中国内モンゴル毛烏素沙地における臭柏(<i>Sabina vulgaris</i> Ant.)更新場所の微環境, 日本緑化工学会誌, 25: 427-430.
20 ○○	48
21 ○○	49 6) 環境省.(更新: 2014年8月1日) “特定外来生物等一覧”. 環境省ホームページ. http://www.env.go.jp/nature/intro/loutline/list/index.html (参照: 2014年8月8日).
22 ○○	50
23 ○○	51 7) 気象庁. “過去の気象データ検索”. 気象庁ホームページ. http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php (参照: 2014年8月8日).
24 ○○	52
25 ○○	53
26 ○○	54 (1行改行, 行間固定値12ポイント)
27 ○○	55
28 ○○	56
29 ○○	57 (2019年○○月○○日受理)
30 ○○	58

.....

受理年月日は, 受理を通知された後, 完成稿に記入。投稿時は括弧のみ記載。
最終ページは左右段の下端を揃える。(下端がきれいに揃わない場合があるため, 1行のずれは問題ないこととする。)